

回想法(思い出語り)でイキイキ元気!

～時をつなぐ・人をつなぐ・地域をつなぐ高齢者支援サービス～



坂出市立大橋記念図書館(香川県坂出市) <http://www.city.sakaide.lg.jp/soshiki/tosyokan/lib-index.html>

基本データ(数値はH25年現在)

住所	坂出市寿町一丁目3-10
電話番号	0877-45-6677
人口(図書館が所在する市町村)	54,450人
職員数(うち有資格者数)	16人(14人)
蔵書数	195,084冊
登録者数	27,945人
年間貸出冊数(H24)	343,300冊

目的・趣旨

図書館の高齢者支援サービスの新たな取り組みとして、図書館の古い所蔵資料を有効活用し、地域の健康支援に役立てる。

取組概要

市民に呼びかけ生活古民具を収集するとともに、所蔵している古い写真や図書、映像等と組み合わせ、閉じこもりがちな高齢者を対象に出前回想法(グループ回想法による手法)を実践。

お年寄りの言葉を記録に残し、生きた地域資料として保存。

- 出前講座方式
- 地域のボランティアとの協働
- 医療機関や行政の関係部署、地域の社会福祉団体と連携



地区公民館での活動

特徴

地域のボランティアと協働してケアハウスや公民館等に出向き活動している。集まったお年寄りに「思い出語り」をしてもらうことによって、脳を活性化させ、イキイキとした自分を取り戻すきっかけづくりを提供し、地域の認知症予防に役立てようと試行している。

〈何を使うの?〉

- 写真パネル・映像
 - ・昭和30年代頃の写真パネルや映像資料
- 民俗資料
 - ・せんたく板や弁当箱、そろばん、アイロンなど生活古民具
- 歴史関係図書
 - ・尋常小学校の教科書や郷土の写真集等

～その他の特徴など～

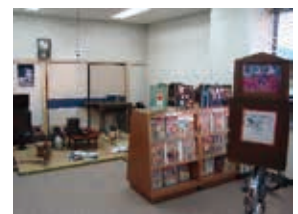
- 収集した生活古民具を館内に常設展示。
思い出語り用道具の館内常設展示。団体貸出にも対応。



ケアハウスでの活動



思わず身を乗り出して実演する参加者



館内常設展示

取組の成果と今後について

認知症予防効果は数値としては表せていないが、「お年寄りの表情が明るくなった。」との声がある。この取り組みに市民や地域のボランティアの方々が快く協力を申し出てくれたことが成果の一つである。今後、医療機関や行政の関係部署との連携強化を図ることで、地域住民の暮らしに役立つ図書館づくりを進める。平成24年度活動実績は、開催回数26回(ケアハウス、公民館、病院、地域包括支援センター)、お年寄りの参加者数715人。